



HIROSHIMA UNIVERSITY

広島大学卓越大学院プログラム先端科学セミナー

“ゲノム編集”で未来社会を拓く

広島大学卓越大学院プログラム「ゲノム編集先端人材育成プログラム」では、ゲノム編集に関する取組や可能性を広く知っていただくことを目的に、一般の方向けの無料セミナーを開催しています。
令和6年度は全3回のセミナーを予定しています。（1回のみ参加も可能）

ゲノム編集は、食糧問題、エネルギー問題や病気の治療など人類の問題を解決するまさに夢の技術です。

ゲノム編集技術の“今”と“未来”について、最先端の研究者があなたの知りたいに答えます！

開催形式

ウェブセミナー

※ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナー
※お申込み完了後、開催前日までに参加用URLをご連絡します。

参加費
無料

第2回

2024年9月26日（木）18:30～19:30

演題

i-GONAD法によるヒト疾患モデル
マウスの作製とその病態解析

講師

青戸 一司 准教授
（広島大学大学院医系科学研究科）



概要

これまでCRISPR-Cas9ゲノム編集法とエレクトロポレーション法を組み合わせた簡便な変異マウス作製法（i-GONAD法）を用いて、多くのヒト疾患モデルマウス・ラットを作製し、病態解析を行ってきました。本セミナーでは、てんかん性脳症のモデルマウスの作製と病態解析を中心についてお話しします。また、作製したモデルマウスを利用したゲノム編集による遺伝子治療の試みについても紹介します。

お申込み

2024年9月24日（火）までに申込みフォーム
（<https://forms.gle/NXu8XQhnupeqEDh48>）に
必要事項をご入力ください。

※受講者数に限りがございますので、申込多数の場合は先着順とさせていただきます。



（申込みフォーム
アクセスコード）

<お問い合わせ>

広島大学教育室コラボレーションオフィス

TEL 082-424-6819

MAIL leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp

<共催>

COI-NEXT 바이오DX産学共創拠点

広島大学未来共創科学研究本部 共創科学基盤センター



ゲノム編集先端人材育成プログラム

The Frontier Development Program for Genome Editing